

活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

地域振興課 水田農業係

No.16 (令和3年2月18日)

パン用小麦「ミナミノカオリ」の現地講習会を開催

～栽培のポイントを現地ほ場で講習し、高収量・高タンパク値を目指す～

令和3年産より、行橋市、みやこ町、苅田町では計160haで、大麦からパン用小麦の「ミナミノカオリ」へと作付け転換を図りました。しかし、ほとんどの生産者にとって小麦は作付けの経験がないため、10月に播種前講習会を開催した際に、管理の不明点や疑問が数多く寄せられました。

そこで、普及指導センターとJAでは現地での指導を徹底して行うこととし、令和3年1月15日に1回目の現地講習会を開催しました。当日は、計70名の生産者が2会場に分散して参加しました。

講習会では、現在の生育状況や、中間管理（麦踏み、土入れ、追肥、雑草防除）の適切な順序や時期、雑草の見分け方について、ポイントや注意点を説明しました。実際の雑草の見た目・大きさ、防除の適期などの質問がありましたが、実物を示しながら回答することにより、さらに理解を深めることができました。

また、パン用としての規格を満たすために必要である、タンパク質含有率向上に向けた穂揃い期追肥は、生産者の最大の関心事です。これを確実に適期に行えるよう、講習会後に生産者が持っている機械や実施可能な散布方法を調べるためのアンケートを取りました。県内の生産地の穂揃い期追肥方法なども参考に、次回の現地講習会で地域に合った方法を提示する予定です。

今後も、穂揃い期追肥を始めとして、実需者に求められる品質と生産量を確保するため、高収量・高品質を目指した管理が出来るよう、生産者に寄り添った丁寧な指導を行っていきます。



現地講習会の様子